

# つくば市立手代木中学校の部活動に係る活動方針

## 1. 部活動の基本的な考え

部活動は、学校の授業や学校行事などでは得られない貴重な経験ができる場である。部活動に参加することで、目的意識をもって充実した学校生活ができるばかりでなく、多くの仲間との共同生活を通して社会性や公共心を育むことができる。また、部活動は生徒が自発的、自主的に活動を組織し、展開することに一つの本質を有しており、部活動の指導者は個々の生徒の個性を把握し、その願いに応えられるよう努めていくことが求められる。顧問等の指導の下、同じ目標に向かって取り組むことで、仲間や指導者等とふれあう場であるとともに、切磋琢磨することを通じて豊かな人間関係を築くなど、心身ともに健全な育成を図ることができる大変有意義な教育活動である。

## 2. 部活動の学校教育上の位置づけ

学習指導要領の総則に指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項として明記され教育課程との関連により行われる学校教育の一環として位置づけられている。部活動の指導は、学校の教育活動全体を通じて適切に行われるべきものであり、その効果を上げるためには、学校の実態に応じて、指導体制の工夫改善に努めるなど、学校全体で組織的に進めていく必要がある。

## 3. 適切な指導の実施のための体制整備

顧問は、年間の活動計画並びに毎月の活動計画及び活動実績を作成し、学校長に提出するとともに、生徒・保護者及び関係者等へ周知する。

本活動方針、活動計画、活動実績は、ホームページに掲載し公表する。

## 4. 適切な指導の実施

生徒の心身の健康管理、事故防止及び体罰・ハラスメントの根絶を徹底する。

部活動における生徒の熱中症事故の防止等の安全確保を徹底するため、「熱中症予防運動方針」（公益財団法人日本スポーツ協会）等を参考に、部活動の実施について適切に判断する。気象庁の高温多湿情報が発せられた場合及び環境省熱中症予防サイトの暑さ指数（WBGT）が31℃以上の場合には、屋外の活動を原則として行わない。※実施については部活動主任・体育主任・保健主事・養護教諭で検討し、管理職が判断する。

高温や多湿時において、学校体育大会や練習試合、練習が予定されている場合については、大会等の延期や見直し、練習試合、練習等の中止等、柔軟な対応を行う。止むを得ない事情により開催する場合には、参加生徒の体調の確認（睡眠時間や朝食の摂取状況）、こまめな水分・塩分の補給や休憩の取得、観戦者の軽装や着帽等、生徒の健康管理を徹底する。熱中症の疑いのある症状が見られた場合には、早期の水分・塩分の補給や体温の冷却、病院への搬送等、適切な対応を徹底する。

本運営方針等を踏まえ、保護者との連携を図り、熱中症事故の防止等、生徒の安全確保に万全の対策を講じる。

## 5. 部活動一覧

部活動名	部活動名
軟式野球	男子バスケットボール
サッカー	女子バスケットボール
男子ソフトテニス	卓球
女子ソフトテニス	剣道
男子ハンドボール	水泳
女子ハンドボール	科学
陸上競技	美術
女子バレーボール	吹奏楽

## 6. 服装について

原則として、手代木中学校のジャージを着用して活動する。部活動全体で統一されたものを着用する場合は、顧問の指示に従って活動する。

休日の練習については、ジャージでの登校を認める。

ユニフォームや練習着の身だしなみがきちんとできるようにする。

## 7. 練習と休養日について

原則、朝の活動は実施しない。（平成30年10月1日より）

平日の練習時間は2時間（実働時間）以内とする。

平日の活動は3日とする。原則、月曜日・木曜日の放課後は休養日とする。

定期テスト及び県学力診断のためのテスト前3日間は活動停止とする。実力テスト前は休みを設けない。

平日の練習開始時間は、帰りの会終了後とする。終了時刻は次の表を参照。（令和7年度4月1日より）

時期	終了時刻	完全下校
4月～7月	17:05	17:20
9月～10月	16:40	16:55
11月～1月	16:30	16:45
2月～3月	16:55	17:10

完全下校15分前に終了し、10分前には移動を開始する。顧問の責任で完全下校時刻までに生徒が下校できるようにし下校指導は全職員で協力して行う。

雨天時の室内練習は、廊下や階段を走らせるトレーニングはしない。活動場所は次の表を参照。

部活動名	雨天時等活動場所	部活動名	雨天時等活動場所
軟式野球	7年2組	男子バスケットボール	体育館割りに準ずる
サッカー	9年1組	女子バスケットボール	体育館割りに準ずる
男子ソフトテニス	9年3組	卓球	武道館割りに準ずる
女子ソフトテニス	7年4組	剣道	武道館割りに準ずる
男子ハンドボール	9年4組	水泳	7年3組
女子ハンドボール	8年2組	科学	理科室B
陸上競技	9年2組	美術	美術室
女子バレーボール	体育館割りに準ずる	吹奏楽	3階多目的室

## 8. 休日の練習の確認

土曜日・日曜日はどちらかを休養日とする。

休日の練習時間は3時間（実働時間）以内とする。

### 【土日両日活動する時】

総体・新人大会直前の土日に限り、学校長の許可を得た上で両日に実施してもよい。

ただし、振替休養日を大会後1週間以内にとることとする。

→土日両日活動した場合は、平日に2回の休養日を設ける。

→2週続けて土日両日活動ということがないようにする。

→3日以上の子連休の場合には3日に1回の割合で休養日を設ける。

月予定は Teams で部活ごとに入力する。月予定表は全部活動で統一する。

職員室のホワイトボードに週末の予定を木曜日までに必ず記入する。

体育館の使用については、バレーボール部・男女バスケットボール部で話し合いをして練習計画を立てる。

武道館の使用については、剣道部・卓球部で話し合いをして練習計画を立てる。

グラウンドの使用については、野球部・サッカー部・陸上競技部・男女ハンドボール部で話し合いをして練習計画を立てる。

文化系の部については、関連する特別教室で実施する。

創立記念日、県民の日は活動なしとする。（土日の場合はその限りではない。）

## 9. 長期休業中の活動日について

原則、長期休業中の土日の活動は、対外試合のみとする。

長期休業中の休養日は、学期中に準じた扱いとし、ある程度の休養期間（オフシーズン）を設ける。原則として、夏季休業中は8月11日から8月15日までの5日間と、冬季休業中は12月29日から1月3日までの6日間を休業日とする。

### 【夏季休業中の活動について】

- ① 熱中症警戒アラートが発表されても、活動場所が WBGT 31℃以下であれば活動を可とする。
- ② 通常の活動場所が WBGT 31℃を超えた場合は、活動場所を工夫して実施することができる。  
(例) 室内でミーティングを行う。 日陰で活動する。 など  
日影で活動する場合は、日陰で WBGT を測定し、31℃以下の場合に活動する。
- ③ 夏季休業中は、早朝練習を7:00から開始できるものとする。(7:00開門)
- ④ 練習参加については保護者の判断とする。
- ⑤ 土日のどちらか1日の練習を可とする。(閉庁日を除く)
- ⑥ 健康観察を徹底する。
- ⑦ こまめな水分補給と休憩時間を設ける。
- ⑧ 練習後すぐに下校させず、涼しい場所で15～20分程度休ませてから下校させる。
- ⑨ 下校時が暑い時間となるため、顧問は生徒下校後、30分は学校に待機する。
- ⑩ 夏季休業期間中に限り、学校長の許可を得た上で暑さ対策のための校外での活動を認める。

## 10. 特別な場合の部活動担当

教育相談や出張（中体連会議、校外学習）などで部活動担当者が多数いない場合は、安全に活動できるように以下のグループで監督者を配置する。その都度、教務主任が計画を出すようにする。

A	グラウンド	野球、サッカー、ハンドボール、陸上、テニス、水泳
B	体育館	バスケットボール、バレーボール（ハンドボール）
C	武道館	剣道、卓球
D	校舎内	吹奏楽、美術、科学

## 11. 大会参加及び練習試合等について

大会参加及び練習試合を実施する場合は、校内校外を問わず事前に対外試合申請書を提出し許可を得る。大会の場合は大会要項を添える。

大会参加料・登録料などは生徒会費から出費できる。(2月末日まで。3月に入る場合は要相談)

大会の結果については、引率教員が学校長へ報告する。表彰された場合は、通知表や要録への記載が必要となるので、「大会名・期日」「表彰の対象となる生徒」がわかるように大会結果報告書へ記載しファイルへ保管する。県大会以上については、つくば市中体連への報告があるので、「出場者と結果」を記録しファイルする。

送迎が必要な場合は、借用バスの使用を許可とする。現地集合解散の場合、保護者による送迎を許可する。原則として他の生徒を乗せることは認められないが、各部保護者会の実情や要望に配慮する。

参加する大会等を精査し、総体・新人戦を含め、1ヶ月あたり1大会程度とする。

## 12. 入部・継続・休部・退部・転部について

【入部の流れ】※7年のみ。

部活動見学	4月15日（水）のみ実施。見学時間は、放課後～16:30。 終了後、自クラスに戻り担任の確認後に下校。完全下校を16:50とする。
部活動体験	4月21日（火）～24（金）で実施。体験時間は放課後～17:05。 終了後、各部顧問の確認後に体験場所から直接下校。完全下校は17:20とする。
入部届	4月21日（火）配付。28日（火）朝の会までに学級担任を通して顧問へ提出。 学級担任は5月1日（金）までにC4thの児童生徒名簿へ入力。 顧問は5月1日（金）までに部員名簿を作成する。
正式入部	入部届を提出した日の放課後より、8・9年生とともに活動開始。 7年生の土日祝日の活動参加については原則として、5月8日（金）実施の部活動保護者会後とするが、学校長、7学年主任、部活動主任の許可を得た場合はこの限りではない。

【継続・入部・休部・退部・転部の流れ】

継続届 （8・9年）	4月8日（水）配付。17日（金）朝の会までに学級担任を通して顧問へ提出。 学級担任は5月1日（金）までにC4thの児童生徒名簿へ入力。 顧問は5月1日（金）までに部員名簿を作成する。
入部届 （4月以降）	担任より配付。保護者、担任、顧問で相談し、体験をさせた上で入部届を提出。 担任は入部届受理後、C4thの児童生徒名簿へ入力。 顧問は入部届受理後、部員名簿へ追記する。
休部 （随時）	部活動顧問及び担任に休部理由を説明し休部届を記入して、顧問へ提出する。 保護者、担任、顧問の三者で相談し、休部が適切と認められた場合、受理する。
退部 （随時）	部活動顧問及び担任に退部理由を説明し退部届を記入して、顧問へ提出する。 保護者、担任、顧問の三者で相談し、退部が適切と認められた場合、受理する。
転部 （随時）	上記の退部→入部の順で手続きを行う。 <u>入部の手続きを先にしない。</u>

【年度初めの日程】（令和8年度）

月	火	水	木	金
4/6 春休み	4/7 春休み	4/8 部活無 始業式 8・9年継続届配付	4/9 部活無 啓志式（PM） 顧問顔合わせ	4/10 部活有 6時間授業
4/13 部活無 4時間授業 PM研修	4/14 部活無 4時間授業 PM研修	4/15 部活有 部活動紹介 7年部活動見学	4/16 部活無 5時間授業 授業参観・懇談会	4/17 部活無 4時間授業 PM研修 8・9年継続届〆切
4/20 部活無 避難訓練	4/21 部活有 7年部活動体験① 7年入部届配付	4/22 部活有 7年部活動体験②	4/23 部活無 委員会	4/24 部活有 7年部活動体験③
4/27 部活無 修学旅行②	4/28 部活有 修学旅行③ 7年入部届〆切 7年正式入部	4/29 昭和の日	4/30 部活無 9年振替休業日	5/1 部活有 C4th入力〆切 部員名簿作成〆切
5/4 みどりの日	5/5 こどもの日	5/6 振替休日	5/7 部活無 短縮6時間 委員会	5/8 部活有 短縮6時間 部活動保護者会

### 13. 部活動地域展開について

(1) つくば市（つくば市部活動改革ビジョン.R7.1月更新版より）

## つくば市における部活動改革のビジョンとミッション

### ビジョン

持続可能で豊かな文化スポーツ活動体制を構築することで  
子ども、及びつくば市民のウェルビーイング※を実現する

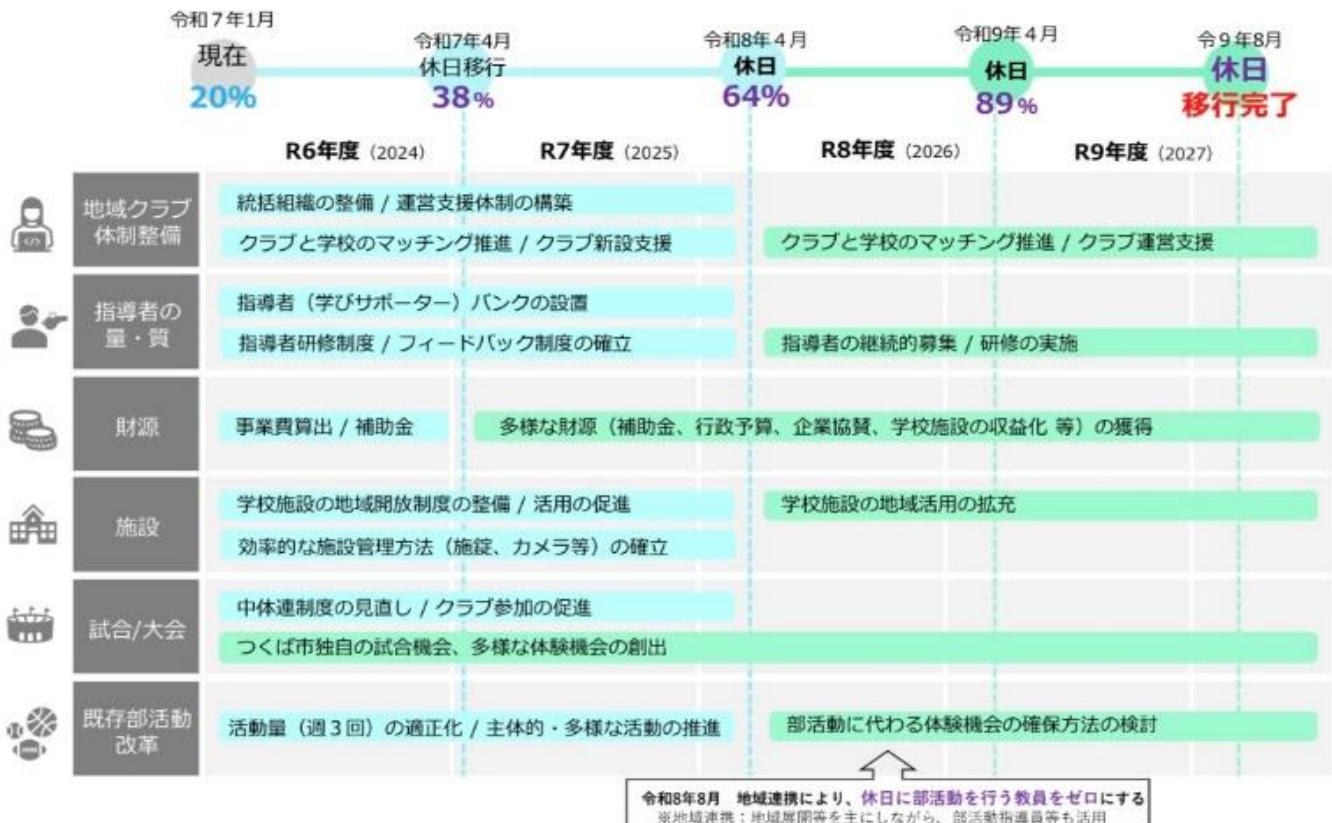
※ 人との“つながり”を感じ、心身ともに健康でいきいきとしている状態

### ミッション

- 子どものニーズに応じて、健全かつ多様な文化スポーツ活動を選択できる環境を創り出す
- 教員が専門性を高め、生徒に向き合い、質の高い学校教育を提供できる環境を創り出す
- つくば市民に開かれ、生涯にわたって関わり続けることができる文化スポーツ活動コミュニティを創り出す

## 部活動改革ロードマップとアクションプラン

■ 令和9年中の休日の部活動地域展開を達成するためのロードマップとアクションです。



(2) 手代木中学校

<本校の基本的な考え方>

- 令和7年度新人大会以降から教職員は土日の部活指導に関わらないことを目指す。
- 平日は教職員が関わり、土日の指導者と連携を取りながら生徒を指導する。
- 活動場所は手代木中学校を原則とする。

<教職員が土日の部活動に関わらない体制へのロードマップ>

年度	内容
令和6年度	地域展開への移行期間 ○保護者への説明(学校側から)各部活動代表保護者へ ○令和6年度中に各部活動の方向性を話し合う ・保護者同士、保護者と学校・顧問 ・令和7年度新人大会以降の体制を理解していただき準備をしてもらう ・体制が整った部活動は完全移行の時期を待たずに、順次移行する
令和7年度	新大会終了後、完全移行 ○令和7年度の新人戦までは部活動指導員は現在の体制で行う ・新人大会以降は土日の部活動に教職員は関わらない
令和8年度	○令和7年度から引き続き、教職員は土日の部活指導はおこなわない ・国や県の動向を見ながら、部活動地域展開を進める

14. 備考

本活動方針は、県運営方針及び市運営方針に則り策定するものである。